

# 令和4年度 県土整備部環境配慮事例報告書

# 位置図・平面図等

事業主管課	河川整備課
実施機関	徳島県土整備局(徳島)

### 【事業の概要】

事業の種類	河川・ダム等の整備	河川事業
事業箇所名	徳島市上八万町上中筋 園瀬川	
事業の規模・状況	7.5 km	小規模事業a 施工段階

### 【事業の目的及び概要】

園瀬川流域では、無堤地区の浸水被害や既設堤防の漏水被害が度々発生しているため、早期に治水安全度を確保するため河川改修事業を実施している。

### 【実施した環境要素の一覧及びRDBの有無、モニタリングの要否】

大気	騒音・振動	水環境	地形・地質等	生物多様性	景観	自然とのふれあい	文化財	廃棄物	温室効果ガス等	RDB種の有無	モニタリングの要否
○	○	○		○				○		○	○

### 【特に配慮した環境要素と実施事項】

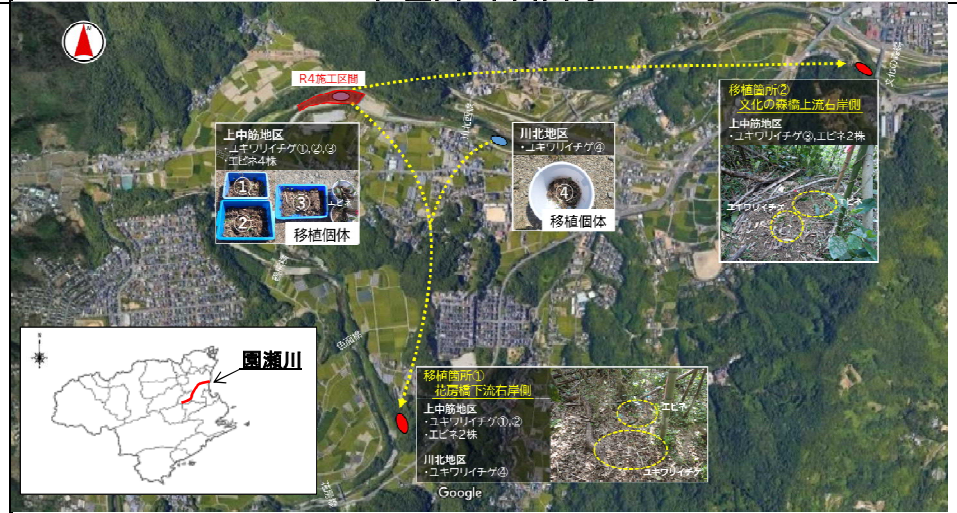
園瀬川では、河川工事に伴う事前の植物調査において、重要種であるユキワリイチゲ(徳島県版レッドリスト:絶滅危惧Ⅱ類)及びエビネ(環境省版レッドリスト:準絶滅危惧, 徳島県版レッドリスト:絶滅危惧Ⅱ類)の生育が本年度の施工箇所で確認されたため、工事実施前に流域内における工事対象外箇所(類似環境2箇所)に移植を行った。

### 【目標に対する達成状況】

ユキワリイチゲについては、移植時点から数株~数十株に繁殖していることが確認された。またエビネについても生育が確認され、定着していると考えられる。今後はモニタリング調査を実施し生育状況を確認するとともに、河川工事で失われる環境と同等以上の環境が保全、創出されることを目指す。

### 【実施事項に対する評価】

実施者	今後はモニタリング調査を継続し、必要に応じて対応措置を行うことで、さらに移植の効果を高めていく。ユキワリイチゲ、エビネの移植及び今後のモニタリング調査で得られた知見を整理し、今後の保全措置に反映していく。
主管課	園瀬川ではユキワリイチゲを始め、全川に渡り多様な動植物が生息していることから、工事完了後も、環境調査や希少種のモニタリング調査を実施し、生態系の把握に努める事が重要である。



# 写真、図面等

